

震度5強以上の地震発生時行動基準（麗澤大学）

区分	学内滞在時	登下校時	在宅時	課外活動時 (大会・練習試合・ゼミ合宿・ その他遠征等。判断者：引率者)	
				出発前	活動中
大学生 (院生含む) ※寮生除く	・原則帰宅経路安全確認まで学内待機 ・学内における指示に従って行動	・初期の安全確保後、「帰宅」「大学に向かう」「最寄りの安全な場所に避難」を自分（保証人送迎の場合は保証人）で判断 ・「大学に向かう」以外の行動を取った際は、連絡可能な状況になり次第大学に安否連絡	・連絡あるまで自宅待機	・原則中止	・初期の安全確保後、「帰宅」「大学に向かう」「最寄りの安全な場所に避難」を決定 ・対応判断後、大学に安否連絡
寮生	・原則安全確保後寮生活継続 ・災害の影響等により学内での生活継続が不可能と判断された場合には、近隣の指定避難所等への移動または、経路の安全が確保できる場合は帰宅検討 ・学内における指示に従って行動				
備考	震度5強以上の地震が発生した場合、UNIPAにより安否確認を実施するので、所在場所に関わらず回答可能な状況になり次第速やかに回答する。状況が変化した際は再回答して最新の回答に上書きする。				

※ 「学内滞在時」の帰宅可否判断は、原則対策本部で実施